梅雨明けに関するお知らせ

平成 29 年 7 月 20 日
福岡管区気象台発表

（見出し）
九州北部地方（山口県を含む）は梅雨明けしたと見られます。

（本文）
九州北部地方（山口県を含む）は、高気圧に覆われて概ね晴れています。
向こう一週間は、山沿いや内陸部を中心ににわか雨や雷雨となる所がありますが、高気圧に覆われて晴れる日が多い見込みです。このため、九州北部地方（山口県を含む）は、７月２０日ごろに梅雨明けしたと見られます。

（参考事項）
１．　平年の梅雨明け：７月１９日ごろ
２．　昨年の梅雨明け：７月１８日ごろ
３．　梅雨入りを発表した６月６日から７月１９日までの降水量の合計（速報値）

地点名	降水量の合計(ミリ)	期間の平年値(ミリ)	平年比(%)	地点名	降水量の合計(ミリ)	期間の平年値(ミリ)	平年比(%)
小呂島	480.0	//	//	太宰府	320.0	511.4	63
宗像	333.5	443.1	75	添田	380.0	561.1	68
八幡	412.5	468.8	88	早良脇山	330.0	//	//
空港北町	440.0	//	//	朝倉	842.0	573.9	147
東谷	555.0	//	//	英彦山	676.5	717.0	94
行橋	566.0	524.3	108	久留米	370.5	562.5	66
飯塚	382.0	512.9	74	耳納山	381.5	581.2	66
前原	412.5	442.6	93	黒木	431.5	654.6	66
福岡	310.0	436.6	71	柳川	498.5	552.5	90
博多	262.0	495.1	53	大牟田	543.5	619.5	88

小呂島、空港北町、東谷、早良脇山は、統計期間が短いため平年値がありません。

（注意事項）
- 梅雨は季節現象であり、その入り明けは、平均的に５日間程度の「移り変わり」の期間があります。
- 梅雨の時期に関する気象情報は、現在までの天候経過と１週間先までの見通しをもとに発表する情報です。後日、春から夏にかけての実際の天候経過を考慮した検討を行い、その結果、本情報で発表した期日が変更となる場合があります。

＜本件に関する問い合わせ先＞
福岡管区気象台　：092-725-3600